

# 講義録レポート

講義録コード

68-205-001-01

講座	ビジネス英語スキル向上プログラム	科目	—
コース	まずはココカラ！隅々まで聞き取れる耳をつくるV1.0	回数	1 回
用途	ビデオブース ・ 集合DVD WEB通信 DVD通信 ・ 資料通信 ・ DL通信		

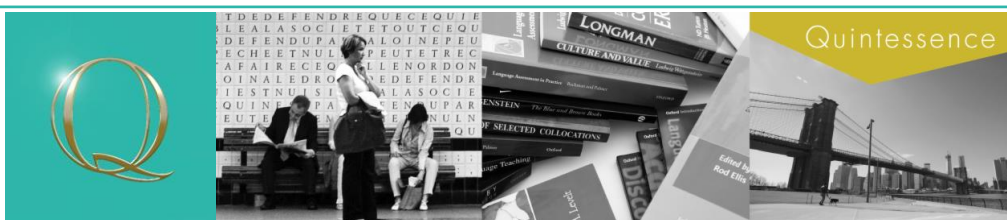
収録日	2018 年 8 月 23 日			
講師名	浅場 先生	内 訳	板書枚数	0 枚
			配布レジュメ	8 枚
			その他	0 枚

授業構成	講義 13分
	※ 今回の講義録に板書はございません。
使用教材	
配布教材	
備考	

この講義録の著作権は、TAC株式会社または権利者に帰属しており、当社に無断で複製、改変、転載、転用、インターネット上にアップロードする等の著作権を侵害する行為は法律によって禁止されております。

TACビジネス英語スキル向上プログラム

Q-LEAP



# まずはココカラ！ 隅々まで聞き取れる耳をつくる

第1回 自己診断・聞けない理由

講師 浅場眞紀子

Q-LEAP

## 疑問 1

文字を見れば自分の知っている単語だったのに聞き取れなかった。

自分の知っている単語を言っているのにどうしてもわかってもらえない。

音と文字の一致

Q-LEAP

課題 1

録音

sandwich

cocoa

cupboard

strategic



Copyright © 2019 Q-Leap Inc. All Rights Reserved.

3

Q-LEAP

自己診断



聞く

書取る

All the proceeds from the concert will go to charity.

コンサートの売り上げの全ては寄付に回されます。



Copyright © 2019 Q-Leap Inc. All Rights Reserved.

4

知識 1\_1

## 聞き取れない理由



1. 単語を知らない
2. 音声変化を知らない
3. 知っている単語だが自分の認知している音とズレがあった



## 自己診断

All the proceeds from the concert will go to charity.

あなたの聞きとれなかった理由は？



知識 1\_1

## 聞き取れない理由



1. Proceeds (収益金) を知らない
2. 音声変化がわからない (from, the, to など)
3. 知っている単語だが自分の認知している音とズレがあった (チャリティ vs charity)等

知識 1\_2

## 英語と日本語の違い

内容語 = 強い

名詞、動詞、  
形容詞、副詞

機能語 = 弱い

代名詞、助動詞、前置詞、  
冠詞、関係詞、接続詞 etc.

Q·LEAP

復習

自己診断



聞く

強弱

音読

All the **proceeds** from the **concert** will **go** to **charity**.



Q·LEAP

課題 2

Boss made a point

The boss is making a point

The boss will be making some points

The boss could have been making some points

Q-LEAP

課題 1

強弱

**Boss** made a **point**

リズム

The **boss** is **making** a **point**

The **boss** will be **making** some **points**

The **boss** could have been **making** some **points**

手を一定のリズムで叩きながら太字の内容語が手を叩いたところにくるように



Copy right © 2019 Q-Leap Inc. All Rights Reserved.

11

Q-LEAP

復習



聞く

強弱

音読

**All** the **proceeds** from the **concert/** will **go** to **charity.**



Copy right © 2019 Q-Leap Inc. All Rights Reserved.

12

## 鉄則 1

内容語と機能語の強さの違いを意識する



「聞こえない」理由を客観的に把握する



## 練習法

STEP 1. 自分の発話を録音する

STEP 2. 録音したものを一言一句書き出す

STEP 3. 自分の発話の特徴を知る

メタ認知学習 具体的に知る → 意識するための学習法





Thank you and see you soon!

